

農 研 速 報

平成 30 年 12 月 4 日発行

茨城県農業総合センター農業研究所

〒311－4203 茨城県水戸市上国井町 3402

TEL 029－239－7212 FAX 029－239－7306

生育状況（10 月 15 日現在、水戸市）

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	備考
	本年	平年対比			
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 10月15日収穫	平年並	気象概況：5月第3半旬～10月第3半旬(直近5か年の平年値との比較。水戸地方気象台観測値) 上記期間の平均気温は23.5℃で、平年(22.5℃)に比べてかなり高かった。降水量は700mmで、平年(719mm)と同等だった。日照時間は878時間で、平年(832時間)に比べて多かった。 掘り取りは、平年より4日遅い挿苗後151日に行った。今年の生育状況及び収量は、平年と比較して以下の通りであった(表1、2)。	特になし。	
	べにはるか 10月15日収穫	平年並	「ベニアズマ」： つる重は、平年比156%と重かった。総いも重及び上いも重、1株当たり塊根数、塊根1個重、デンプン含量は平年並だった。 サイズ別収量は、M+Lが平年並で、2L 以上が多かった。塊根品質は、曲がりの発生が多く、くびれが少なく、尻こけが多かった。A品率は低く、B品率は高く、C品率は低かった。 「べにはるか」： つる重は、平年比157%と重かった。総いも重は平年と同等で、上いも重は平年よりやや軽かった。1株当たり塊根数は平年並で、塊根1個重はやや軽く、デンプン含量はやや多かった。 サイズ別収量は、M+Lがやや少なく、2L以上はかなり少なかった。塊根品質は、曲がりは平年並で、くびれが少なく、尻こけが多かった。A品率はやや低く、丸品率、B品率が高く、C品率は低かった。 「タムユタカ」： つる重は、比年比187%と重かった。総いも重、上いも重はやや重く、1株当たり塊根数は平年並で、塊根1個重はやや重く、デンプン含量は平年並だった。 サイズ別収量は、M+Lが平年並で、2L以上が多かった。塊根品質は、条溝、曲がりが多かった。A品率は高く、丸品率が低く、B品率が高く、C品率は低かった。		
	タムユタカ 10月15日収穫	やや多い			

表1 収量調査(挿苗後151日、10月15日掘り取り)

品種名	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数(上いも)			塊根1個重(上いも)			サイズ別収量					
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	S以下 (kg/a)	平年比 (%)	M+L (kg/a)	平年比 (%)	2L以上 (kg/a)	平年比 (%)
ベニアズマ	489.3	110 (445.2)	156 (314.3)	383.6	93 (412.3)	104 (370.3)	378.4	92 (410.1)	104 (365.4)	3.4	96 (3.6)	102 (3.3)	279.6	97 (288.6)	101 (276.0)	65.5	102 (64.0)	194.8	95 (205.0)	123.3	122 (101.3)
べにはるか	574.2	117 (492.3)	157 (366.9)	324.7	114 (283.8)	92 (352.8)	306.7	110 (277.9)	88 (347.4)	4.0	131 (3.9)	103 (3.1)	191.2	84 (228.6)	85 (224.9)	128.4	131 (97.7)	186.0	86 (216.3)	10.3	27 (38.8)
タムユタカ	415.0	163 (254.4)	187 (222.4)	391.1	111 (351.3)	122 (321.6)	379.1	110 (343.7)	121 (314.5)	3.0	100 (3.0)	95 (3.1)	321.3	110 (291.1)	125 (256.6)	67.8	86 (78.7)	158.7	91 (175.3)	164.6	244 (67.6)

() 内は前年または平年の数値。平年値は平成25～29年(5か年)のデータの平均値。※ただし「べにはるか」は平成28～29年(2か年)のデータの平均値

塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。

挿苗日:5月17日(「ベニアズマ」、「べにはるか」は黒マルチ栽培、「タムユタカ」は無マルチ栽培)、栽植密度:400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P₂O₅-K₂O=0.3-1.0-1.0

塊根1個重により S以下:200g未満、M+L:200g以上500g未満、2L以上:500g以上 で区分した時の収量。

表2 デンプン含量、品質区分および障害いもの発生率

品種名	デンプン含量	品質区分				障害いもの発生率					
	本年 (%)	A品率 (%)	丸品率 (%)	B品率 (%)	C品率 (%)	裂開 (%)	皮脈 (%)	条溝 (%)	曲がり (%)	くびれ (%)	尻こけ (%)
ベニアズマ	26.4	35.2	0.0	57.1	7.6	0.0	0.0	0.0	42.5	5.9	5.7
平年差(%)	-1.7	-12.7	-5.6	29.8	-11.6	-0.3	-1.9	-1.2	20.4	-13.0	3.8
べにはるか	25.1	58.2	2.6	36.7	1.2	0.0	0.0	0.0	25.3	3.7	1.2
平年差(%)	-4.2	-7.1	1.8	16.1	-12.1	0.0	-0.8	-0.8	2.0	-5.9	0.4
タムユタカ	20.5	31.2	35.1	30.2	3.5	2.9	0.0	6.4	4.4	0.0	0.0
平年差(%)	-0.7	16.0	-22.7	16.9	-10.2	-2.2	0.0	3.8	0.9	-4.6	-2.1

品質区分・障害いもの判定は茨城県青果物標準出荷規格による。

農研所内圃場における生育状況（10月15日撮影）



ベニアズマ

べにはるか

タマユタカ